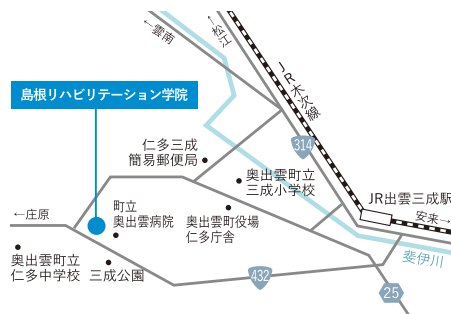
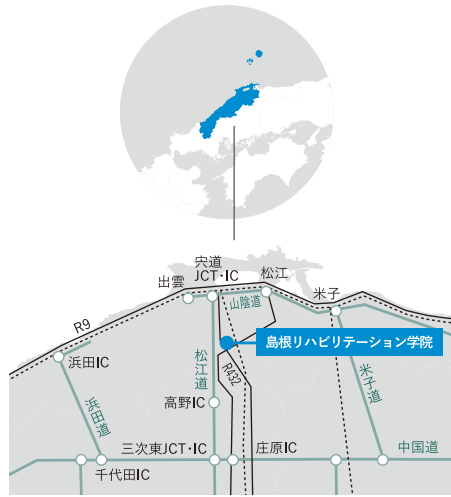


島根リハビリテーション学院

CAMPUS GUIDE 2024



車でのアクセス

- 関西・岡山方面から 東城IC→国道314号線約75分
- 広島方面から 三次東JCT→松江道→高野IC→国道432号線 約60分
- 米子方面から 国道9号線→県道45号線→国道432号線 約70分
- 松江方面から 県道25号線→国道432号線 約60分
- 出雲方面から 県道26号線→国道314号線→国道432号線 約60分

JRでのアクセス

- 出雲三成駅から 徒歩で約20分

www.shima-reha.com

学校法人 仁多学園
島根リハビリテーション学院

文部科学大臣認定 職業実践専門課程

〒699-1511 島根県仁多郡奥出雲町三成1625番地1
TEL.0854-54-0001 FAX.0854-54-0002 E-mail shi-reha@mx.miracle.ne.jp

理学療法学科
作業療法学科

日本の
未来で、
リハビリを
学ぶ。

Shimane Rehabilitation Gakuin

日本の 未来で、 リハビリを 学ぶ。

奥出雲で学ぶことは日本の未来で学ぶこと。

2035年、日本は人口の1/3が高齢者を占めると言われ、日本の保健医療は今、大きな変革の渦の中にあります。

10年先の未来を見据えて、現在国が押し進めているのが、すべての人が健康でいきいきと活躍できる「地域主体の保健医療システム」の構築です。

シマリハがある奥出雲町ではすでに高齢化率が40%を超え、これから日本がむかえる社会がすでにここに 있습니다。子供からお年寄りまで、すべての人に健康を、地域に活力を。学生は自ら町へ飛び出し、実践しながら学んでいます。

奥出雲町でリハビリを学ぶことは、日本の未来で学ぶこと。私たちが目指すのは日本の未来の即戦力です。



文部科学大臣認定
「職業実践専門課程」(平成25年度認定)
実践的・専門的な能力を育むため、企業・各種団体と連携し、意見を取り入れてカリキュラムや実習などを行う学科・コースとして文部科学大臣が認定する「職業実践専門課程」。本校の理学・作業療法学科も認定されています。



学校法人仁多学園 理事長
奥出雲町長

糸原 保

豊かな学習環境で充実した4年間 求められる人材を目指し、この地で邁進を。

島根リハビリテーション学院は、平成10年に地元自治体が母体となり島根県で最初に設立された理学・作業療法士養成専門学校です。これまで1,000名を超える卒業生が全国各地の医療・福祉の世界で活躍しており、学院長には歴代、島根大学医学部名誉教授に就任いただくなど島根大学医学部の全面協力を得、経験豊富な専任教員のもと文部科学大臣認定「職業実践専門課程」に相応しい教育に取り組んでいます。また、奥出雲町をフィールドに行政や教育機関、医療・福祉

団体などと連携し、地域医療・健康増進を学ぶ独自の実践授業も充実しています。その他、学費減免特待生、運転免許取得、通学費補助、宿舍家賃補助など充実した学生生活になるように奥出雲町と共に支援しています。理学療法士・作業療法士の道を志す若人の皆さん、ここ「島根リハビリテーション学院」に集い、充実した学生生活を送りながら、プロフェッショナルを目指しましょう。皆さんの目標の実現を全力で支援します。



学校法人仁多学園
島根リハビリテーション学院 学院長

谷河 精規

社会に貢献するリハビリテーションをめざし 自ら未来をひらく療法士を育成します。

リハビリテーション専門職は、病気や障がいをもつ人の心身のケアを行い「日常生活への復帰を促す」機能回復の支援にとどまらず、「日々暮らしのなかで病気やけがを未然に防ぎ、健康寿命を伸ばす」予防医学への関りを通して、地域社会で「一人ひとりが健やかに生きる」という、人の幸せを導き出す重要な役割を担っています。今後、療法士に求められるのは、支援対象者やその人を取り巻く社会環境の中で課題を発見し、さまざまな業種・職種と連携

して、その課題を解決に導く能力です。過疎地に設立された本校は「地域全体が教育現場であり、教室である」という考えに立ち、このような能力を実践的に身につけるカリキュラムを導入しています。みずから何かに興味や疑問を持ち、そこから新たなものを見つけ出そうとする姿勢を持ち続けることで、自身の大きな成長へとつなげることができるでしょう。4年間の学生生活を通して、みなさんの学びを教職員全員で応援いたします。

アドミッションポリシー(入学者受入方針)

【理学療法学科】 理学療法士は、優れた知識や技術を有し、医療や福祉、保健などの分野で援助を行い、ヒトに直接関わる職種です。本学院理学療法学科では、ヒトに関心を持ち、他者を尊重し、奉仕の精神を持っている学生、及び、自己研鑽を惜まず、常に探究心を持ち能動的に粘り強く学べる学生を求めます。理学療法学を学ぶためには、高等学校までに習得すべき基本的な学力が求められます。

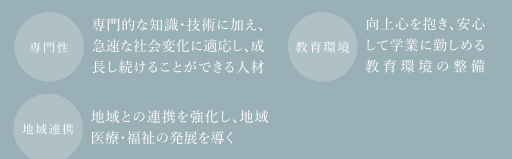
【作業療法学科】 作業療法士は、社会的課題への対応能力が求められます。作業療法は、社会ニーズに関心を持ち、能動的にヒトの「こころ」に寄り添うことを基盤としているため、他者に興味を持ち、尊重できる学生を求めます。作業療法学科では、学生による能動的な学習を支援しており、実践的学習に意欲的に取り組む学生を求めます。新たな知見や技能を備え、主体性を育む観点から、自己を大切にし、成長を惜しまない人材を求めます。作業療法学を学ぶためには、高等学校までに習得すべき基本的な学力が求められます。

基本理念

島根リハビリテーション学院は、教育基本法の精神及び学校教育法第二百二十四条の趣旨に則り、国際的視野に立った豊かな教養と高い倫理観を備え、かつ、科学的探究心に富む人材の養成と理学療法学及び作業療法学の向上を目的として教育及び研究を行うとともに、その成果をもって地域社会の発展に寄与し、人類の福祉に貢献することを基本理念とする。

中期目標

地域のリハビリテーション医療を代表する職業実践専門教育機関として、さらに改革・挑戦を継続し、地域社会が求める魅力ある医療人の育成を行う



みんなが自分らしく生きる社会へ 社会まるごと リハビリテーション。

いま、一人ひとりの生き方が多様化する中、
病院施設や家庭、スポーツ現場、民間企業など
私たちの暮らす社会のあらゆる場に
リハビリの知識・技術を活かした
働き方が広がっています。

私たちがこの地で育んでいきたいのは
ときには一對一の関係で目の前の人に深く関わり、
ときにはより暮らしやすい環境の整備を提案し、
ときには人と人のコミュニケーションを結ぶ、
「社会に必要とされる身体と心の専門職」。

シマリハでは、さまざまなフィールドでの実践を通して
「リハビリで、こんなこともできるんだ!」という驚きと
新たな可能性に出会える学習環境を整えています。

Case 特別支援学級 での支援

脳性麻痺、自閉症などの
障がい児がより学びやすい
環境を支援していきます。



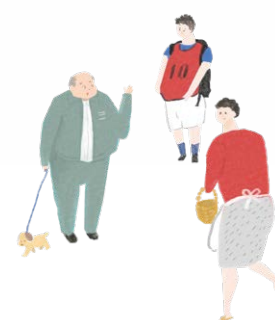
Case 通所施設での身体づくり

デイサービスなどに通い、
元気に生活し続けられる
身体づくりの援助をします。



Case まちづくり への参画

地域の集まりや絆の力を強めて
より良いまちのあり方を
住民とともに考えていきます。



Case 行政での制度づくり

介護保険などの
公的制度のあり方について
他職種とともに検討します。



Case 一般企業での 製品開発

リハビリテーションの観点から
新たに作ったものを
製品として
売り出していきます。



Case 研究による 病気の予防

新しい知見を見つけ、
世の中に発信するために
研究を行います。



Case スポーツ トレーナー活動

高校生やプロスポーツの現場で
ケガ予防やパフォーマンス
向上を支えます。



Case 生活場面での援助

自宅での生活が続けられる様に
自宅を訪問し生活動作の
援助を行います。



Case 病院での機能訓練

病気により入院されて
いる方に対して、リハビリを行い
自立支援をします。



日本の
未来で、
リハビリを
学ぶ。

様々なフィールドで活躍中 卒業生インタビュー

急性期医療



病気にかかって間もない方や神経難病の方、小児疾患の方など様々な患者さんのリハビリに携わる他、介護予防教室や地域ケア会議など地域での予防事業にも関わっています。患者さんの症状は個々で異なり、初めて見る症状も日々たくさんあります。特に急性期の病院では病気がなったばかりの方も多く、気持ちの落ち込みや意欲が向かない方もおられますが、目標を共有し、院内の関係者や在宅スタッフの方、地域の方々と協働して、患者さんと一緒に乗り越えられた時はやりがいを感じます。

伊藤 知華 さん

島根大学医学部附属病院

島根県大田市出身、本学2013年度卒。広島県の総合病院に勤務した後、Uターン。在学中に臨床実習でお世話になった島根大学医学部附属病院に就職し、現在は急性期医療の現場で、リハビリに携わっている。

小児リハビリテーション



身体や発達に障がいを抱える子どもの成長を支援する小児リハビリに携わっています。自宅を訪問し、子どもやそのご家族とのコミュニケーションを大切にしながら、運動による動作訓練のほか、注意力や集中力を高めるためのおもちゃを活用したレクリエーションなど、状況に応じた幅広いアプローチを行います。子どもは特に成長がしぐさや行動にはっきりと表れるので、日々のリハビリを通してその変化を目に見えて感じられることが大きなやりがいになっています。

春日 真美 さん

訪問看護ステーションあすか

島根県雲南市出身、本学2017年度卒。卒業後は広島県で幅広い世代のリハビリを展開する訪問看護ステーションあすかに就職し、家庭を訪問して子どもの身体面・発達面での成長をサポートする活動を行っている。

スポーツトレーナー



理学療法士としてクリニックに勤めながら休日にトレーナー活動をしています。選手のケガ予防やパフォーマンス向上を目的にトレーニングメニューを提供し、徐々に頼られている実感も湧いてきて、やりがいを感じています。また、パラスポーツをもっと盛り上げていきたいという思いがあり、多くの人に障がいへの理解を深めてもらえるような活動もしていきたいです。シマリハはスポーツトレーナーを目指すカリキュラムも充実しており、一緒にパラスポーツを盛り上げたいと思ってくれる人が増えると嬉しいです。

曽田 将紀 さん

寛田クリニック

島根県松江市出身、本学2018年度卒。理学療法士として回復期病院で経験を積み、現在は整形外科クリニックに勤務。目標であるスポーツトレーナーを目指し、車いすバスケのチームにトレーナーのボランティアとして関わっている。

通所施設



デイサービスやショートステイ（短期宿泊）、訪問介護の事業に携わり、利用者さんの「やりたい」という気持ちを大切に、最後までその人らしく楽しく生活するための支援を行っています。認知症があり要介護の認定を受けている方でも、それまでの人生で培ってきた経験や得意なことを活かして社会に貢献できることがたくさんあります。作業療法の観点から道具を工夫したり環境を整えたりすることでその可能性を高めることができ、利用者さんに笑顔になってもらえる時にこの仕事の面白さを感じます。

神田 仁利 さん

株式会社あおいけあ

島根県出雲市出身、本学2019年度卒。神奈川県藤沢市で地域密着型の介護事業を行う小規模多機能型居宅介護施設「おたがいさん」のスタッフとして、高齢者の自己実現を通じた自立支援を行っている。

国際事業



ベトナムやラオスといった国から受け入れているリハビリスタッフの研修のサポートや、カンボジアの病院や孤児院とその食事をつくる現場など、海外医療のリアルを学ぶ日本の看護学生を対象としたスタディツアーの企画・運営に携わっています。日本と外国の生活スタイルや文化から生じる疾患の違いというのはとても興味深いです。医療職という枠にとらわれず、日々新たなことへの挑戦ですが、その中で最善を尽くしプロジェクトが成功した時の嬉しさはとても大きいです。

堀川 将太 さん

北原リハビリテーション病院

島根県出雲市出身、本学2017年度卒。東京都八王子市の回復期病院に勤務し、リハビリ業務を行うかたわら外国人研修生の受入や学生向けの海外スタディツアーの企画など、さまざまな海外プロジェクトに携わっている。

起業



療法士の資格と経験を武器に、経営者として買い物を通して地域の高齢者さんに元気になっていただく「ショッピングリハビリ」を中心とした健康支援事業を島根県雲南市を拠点として展開するとともに、全国各地の自治体への普及を進めています。自分の「やりたい」という想いやアイデアを事業として形にするために、これまでにさまざまな失敗を重ねながら課題を克服してきました。覚悟を決めて自ら行動を起こすことで、物事はどんどんいい方向に動いていくと私は考えています。

杉村 卓哉 さん

光プロジェクト株式会社／ショッピングリハビリカンパニー株式会社 代表取締役

鳥取県米子市出身、本学2004年度卒。5年半の病院勤務の中で買い物を通したリハビリ事業を構想し、起業。現在はショッピングリハビリによる介護予防の実践とそのモデルを全国へ広めるコンサル事業を展開している。

シマリハが選ばれるのには理由^{ワケ}があります!

シマリハの魅力として学生たちが口をそろえて挙げるのが、「教員と生徒の距離の近さ」。教員はいわば、学生より先に医療人を志したこの道の先輩たち。一人ひとりの学生の声に耳を傾け、それぞれの個性を尊重し、夢の実現を全力で応援します。シマリハでは勉強に関する疑問や将来の悩み、日常の困りごとなど、教員になんでも質問・相談することができる教育環境を整えています。

教員と生徒の 距離の近さ

シマリハの魅力といえば、学生たちが口をそろえて挙げるのが「教員との距離の近さ」です。担任制で入学から卒業まで同じ教員が成長を見守るため、先生はいつしかどんなことでも本音で話せる存在に。信頼できる先生にいつでも相談できる環境で、安心して4年間を送ることができます。

国家試験 合格率の高さ

県内トップレベルの合格率を維持する理由は、徹底的なデータ分析と個々のレベルに合わせた個別指導の充実。オリジナルの国家試験対策テキストを用いて早期から対策を開始し、着実にレベルアップすることで合格を目指します。

独自のカリキュラムと 実践授業

自分の興味や進みたい分野に合わせて、自ら授業をカスタマイズする自由選択科目を導入。また、地域をフィールドにした多くの実践的な学びの時間を設け、知識や技術を「覚える」だけでなく、「活かせる」能力を身に着けます。

夢を叶える 就職支援と実績

国家試験合格率の高さに加え、安定した臨床実習提携先での臨床実習、数多くの実践型授業で得た即戦力を武器に希望就職を実現。一人ひとりに合わせたきめ細かなキャリア支援で、実際に8割以上の学生が第一希望先の就職を叶えています。

数字でみる シマリハ

開学以来
卒業生数
1028名

令和4年度
在学生数
241名

定員
240名

学校生活

退学率

3.3%

シマリハ

100人

全国平均退学率^(※)

17.4%

(令和3年度までの累計)

全国平均

100人

(※)出典:厚生労働省
「第1回理学療法士・作業療法士
養成施設カリキュラム等
改善検討会」資料

就職

学生一人
あたりの
求人数

63.1人

(令和3年度)

第一希望先への
就職率

81%

(令和2～3年度)

教育

外部連携

外部講師、資格取得・
インターンシップ先等
での連携先

50件

臨床実習
提携先
(令和5年度)

理学療法学科 **78施設**
作業療法学科 **81施設**

臨床実習時間

理学療法学科

1080時間

作業療法学科

1080時間

厚生労働省
基準時間
900

シマリハ
実習時間
1080

理学療法学科

厚生労働省
基準時間
990

シマリハ
実習時間
1080

作業療法学科

厚生労働省基準時間
プラス
90時間以上

地域での実践授業

9科目 4140時間

スポーツ分野

「スポーツ分野に強い
理学療法士の養成学校・大学」

全国 **5選**

医療業界の大手求人サイト
「PTOTSTワーカー」内の特集記事にて

スポーツトレーナー
介入校

8校 11部活動

国家試験

国家試験合格率^{令和3年度までの累計}

96.7%

合格率の高さには理由があります

シマリハ独自の国家試験対策システム

POINT 01

国家試験対策講義

早期から・長期間の
受験対策時間を確保

- 1年次から、段階的に、既学習分野の国試模試を実施。個々の分野ごとの分析データが蓄積されています。
- 4年の8月から本格的な国家試験対策がスタートします。4年制だから実現できる長期間サポート。

POINT 02

自習 & グループ学習

オリジナルの
国試対策テキスト &
e-learning

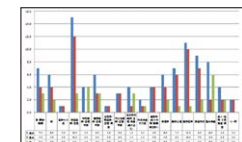


- 最新の傾向と対策を反映したオリジナルテキスト。「何を、いつまでに、どのように」を明らかにし、スムーズな学習を支援。
- 単元ごとの解説動画をWEB上にアップ。疑問がわいたら即、動画を見て復習し、理解定着を深めます。

POINT 03

模試 & 分析

月2回の模試と
データ分析による
弱点の見える化



- 学内模試と全国模試を2週に1回実施。個々のデータ分析を行い、今の実力・弱点を客観的に把握します。
- 問題を多く解くことで出題傾向も明らかに。

POINT 04

個別指導

一人一人に
合わせた到達目標と
スケジュール管理



- 個々のレベルに合わせ綿密なスケジュール設定と到達度を提示し、目標管理を行っています。
- 分野ごとの専任教員が弱点分野の補講も実施。オープンな教務室でいつでも即座に質問できる環境も整っています。

社会のあらゆる 場面で活躍 実践的カリキュラム

人生100年時代の到来や、革新的なIT技術と先端医療技術の融合など、医療をとりまく世界は、常に進化を続けています。今後、ますます現場から必要とされるのは、変化の時代に適応し、自ら成長し続けることができる人材です。

さらに、多職種連携、地域包括ケアシステム推進のためのコミュニケーションスキルや課題解決力など、社会人としてより普遍的な能力も求められます。

私たちの目標は資格取得だけでなく、変化する社会で活躍できる人材の育成です。習得した知識を実践的な学びを通して定着させ、学生の主体性を引き出すカリキュラムを導入しています。



専門的な能力
プラスアルファ
の学び

専門性
(病院)

専門的な知識と技術を習得し
医療人としての高い倫理観を持つ

課題発見・
解決力

生涯学習
能力

多職種・異業種連携力
コミュニケーション能力

変化する医療に対応し
多職種と連携しながら現場で活躍する

可能性を広げる自由選択科目

国の指定規則を満たす必修科目に加えて、学生自身の興味・関心に合わせて授業を受講できる自由選択科目を新たに設置しました。これにより、将来の選択肢を広げ、進みたい分野の知識や能力をより高めることが可能になります。

科目一覧

両学科

OT学科のみ

CBR (コミュニティ・ベースド・リハビリテーション)	●地域自主組織をフィールドとし、様々な業種が参画し、フィールドワークやヒアリング、ディスカッションなどを通じて、まちの課題解決案を地域に提示していく
SB・CB (医療関連ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス)	●ビジネスの手法を用いて地域医療や健康増進に取り組む事例を学び、実践する
障がい者スポーツ	●用具の工夫やルールについて学ぶ ●障がいに合わせたスポーツの導入や指導方法について学ぶ
レクリエーション	●レクリエーションの理論 ●レクリエーションの見学体験 ●レクリエーションの実施(信頼関係の作り方など)
医学英語	●リハビリテーションに関する英語の専門用語を学ぶ ●実際のリハビリテーションの場面を想定した医療会話を演習を通して身につける
音楽療法	●音楽療法の歴史と現状 ●楽器の演奏や合唱 ●対象別の音楽療法の紹介と作業療法の取り入れ方
チャイルドサポート	●「学童保育における地域課題」に対する手法を学ぶ ●課題に対するグループディスカッションの実施 ●学童保育での演習(対象児の作業課題を見つける)

※R5年度現在の科目一覧。R6年度以降、選択科目の一部を変更する予定です。

組み合わせパターン例

医療チームの一員
として医療機関で働きたい!



総合病院、医療センターなどで、医療チームの一員として、身体や心などの障がいを持った人に対して、専門的な治療・援助を行うリハビリテーションのスペシャリスト



まちづくり
に関わりたい!

病院や施設で働きながら、行政や地域組織、住民と連携し、専門職の視点からまちの課題解決を先導するコーディネーターへ



■ 理学療法学科	■ 作業療法学科
ヘルスプロモーション	地域マネジメント論
+	地域インクルージョン論
地域医療・健康増進	+
SB・CB	SB・CB
CBR	CBR

スポーツトレーナー
として働きたい!

病院で理学療法士として働きながら、スポーツ障害の予防に関わるスポーツトレーナーとしても活躍



■ 理学療法学科
スポーツ理学療法
+
障がい者スポーツ
スポーツトレーナーサークル

幅広い対象への治療
を身に付けたい!

病院や医療施設で、子どもから高齢者まで幅広い対象に多角的なアプローチを行える「オールラウンダー」を目指す



■ 作業療法学科	
必修科目	
+	
音楽療法	レクリエーション
チャイルドサポート	障がい者スポーツ
医学英語	

アクティブ・ラーニングの導入

実際のリハビリの現場では、支援対象者の状態や抱えている問題、おかれている環境など、その状況に応じて他者と連携しながら課題を解決していく力がとても重要になります。本学では、教員による一方的な講義だけでなく、学生自身が自ら考え、発言し、行動をおこす力をはぐくむアク

ティブ・ラーニングの手法を積極的に導入。「なぜ学ぶのか」、「何のためにリハビリを行うのか」という目的意識と思考力を養い、さまざまな立場の人々と協力しながら物事を成しとげようとする姿勢を身につけることで、自らの可能性を広げていくことができる人材を育成します。

反転授業 (例)「理学療法検査測定法II」

まだ習っていない知識について、テキストや映像などの教材を使って学生だけで予習を行い、授業でその内容を応用した意見交換や実技演習を行います。予習が欠かせないものになるので「自宅学習が重要である」という認識が高まるとともに、覚えてきた知識・技術の応用的な実践を通して内容の理解をより深めることができます。



教員から「MMT（筋力の低下を徒手に評価する検査法）での肩関節の評価を行う」という次回講義のゴールが示されます。



次の授業までに、学生同士でテキストや資料を見ながら予習を行います。



授業で、予習で学んだ評価方法の実践を行います。



実践と同時に、教員の指導とディスカッションを通し、自らの技術の習得を確かめます。

PBL(Problem Based Learning) (例)「応用作業分析学」

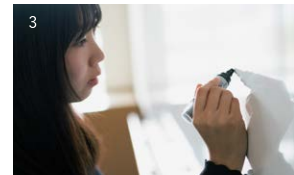
「課題解決型学習」とも呼ばれ、授業の中で設定されたあるテーマについて問題を発見し、その解決策を考え、提案するプロセスを経験する学習形式です。答えの用意されていない問いに対して向き合い、問題を自ら発見・解決する力を身につけ、チームで課題に取り組む能力を養います。



架空の支援対象者を設定し、そのカルテ情報を示します。



グループに分かれて、関連する症例に関する情報を集めます。



今回のケースに適切なリハビリのプログラムを検討します。



グループごとに発表を行い、教員のフィードバックを受けます。

多職種連携教育の充実

多職種連携とは、医師や看護師、ケアマネジャー、社会福祉士、栄養士など、患者に携わるさまざまな機関、専門職が連携しあうことを言います。近年は、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けるための「地域包括ケア」の推進に加え、患者の高齢化やニーズの多様

化にともない、医療介護関係だけではなく、行政や地域住民組織など様々な関係者と連携する機会がますます増えてきました。本学では、そのような社会背景を踏まえ、多職種連携能力を身につける科目を積極的に導入しています。



コミュニケーション論



チーム医療論



医療コミュニケーション演習



チーム医療論演習

地域に出かけ、
さまざまな現場を体感！

地域まるごとキャンパス

多様な価値観を持った人とのかかわりの中で、最善の結果を出すために、自ら考え行動する、真の“実践力”を養います。サークルやボランティアなどの課外活動においても地域の皆さんとの関りが深い4年間。人との関係を築く「対話力」や「人間力」も育まれるカリキュラムです。



さまざまな現場を体感！

地域での実践的な活動

シマリハでは実際に地域に飛び出し、地域の方々とさまざまな活動を行うことで他ではできない体験や経験を積むことができます。

スポーツトレーナー サークル

サークル



「学生トレーナー」として 様々なフィールドで活動

近隣の中学・高校の部活へ出向きスポーツトレーナー活動を実施。選手の運動能力を測定・評価し、トレーニングメニューの立案や指導を行います。この他、大会の救護スタッフや小学生への運動指導など、豊富な実践を通して知識と経験を深めます。

医療関連ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス (SB・CB)

理学療法科目 作業療法科目 選択科目



地域課題に、医療福祉＋ビジネスの 視点でアプローチ

令和4年度は、奥出雲町三沢地域にて、地元農家の野菜を活用した惣菜配達を実施。配達時に地域住民の方々の健康状態や困りごとをヒアリングし、リハビリの視点から健康づくりにつなげる企画を考案しました。

チャイルドサポート

作業療法科目 選択科目



子どもとの触れ合いを通して 支援の在り方を考える

放課後児童クラブでの演習を行い、子どもの発達段階や発達障害における理解を深めます。同時に、児童支援員の方との連携の実践を通して課題を見つけ、作業療法士としての支援を考え、発表を行います。

地域医療・健康増進

理学療法科目



地域診断を行い、その地域に適した 介護予防案を考案

奥出雲町地域包括センターと連携し、町の現状把握などを行う「地域診断」を実施。健康増進・介護予防の視点から課題を整理し、高齢者が自立して健康な生活が送れるよう、地域資源を利用したプログラムの立案を行います。

スポーツ 理学療法学

理学療法科目

島根県アスレティックトレーナー協議会より、多くの現場で活躍するトレーナーの方々と講師に招きスポーツ外傷や障がいの基礎知識を習得。また、中学・高校の部活動へ赴き、応急処置やコンディショニング方法などを実践します。



スポーツ トレーナー実習

課外活動

プロスポーツトレーナーの指導現場に帯同。実際の指導法を間近で学び、評価や問診などの実技指導を受けてスキルアップを図ります。将来トレーナーとしての道も視野に入れ学ぶ学生にとって、リアルな現場経験が積める貴重な機会となります。



地域の方への 健康増進活動

課外活動

奥出雲町から派遣依頼を受け、本学院の教員が福祉施設で「短期集中リハビリテーション」を行っています。学生有志も利用者の方の身体機能のチェックを行うなどサポーターとして参加しています。



地域 マネジメント論

作業療法科目

高齢者の方が大切にしている趣味・仕事などの作業や日常生活での困りごとについて調査し、生活がより良くなるように提案を行います。昨年度は、奥出雲町社会福祉協議会主催の「フレイル予防塾」に参加し、農作業の動作改善を目的とした「農業体操」を考案して地域の方々に提案しました。



職業関連活動

作業療法科目

就労支援施設の見学を行い、心や体に障がいをもつ方にとっての働くことの意味や役割を考えます。退院後に、障がいを持っていても仕事を続けられるよう、就労における作業療法士の支援が求められています。



理学療法士と作業療法士って 違うの？

身体と運動のスペシャリスト

理学療法士

身体の機能と運動能力の回復・維持をサポートすることで
人々のスムーズな日常生活への復帰や、健康的な身体づくりを支えます。
実際のリハビリでは、骨・筋肉・神経などの身体の働きにアプローチして
本来の身体能力を引き出します。

Physical Therapist

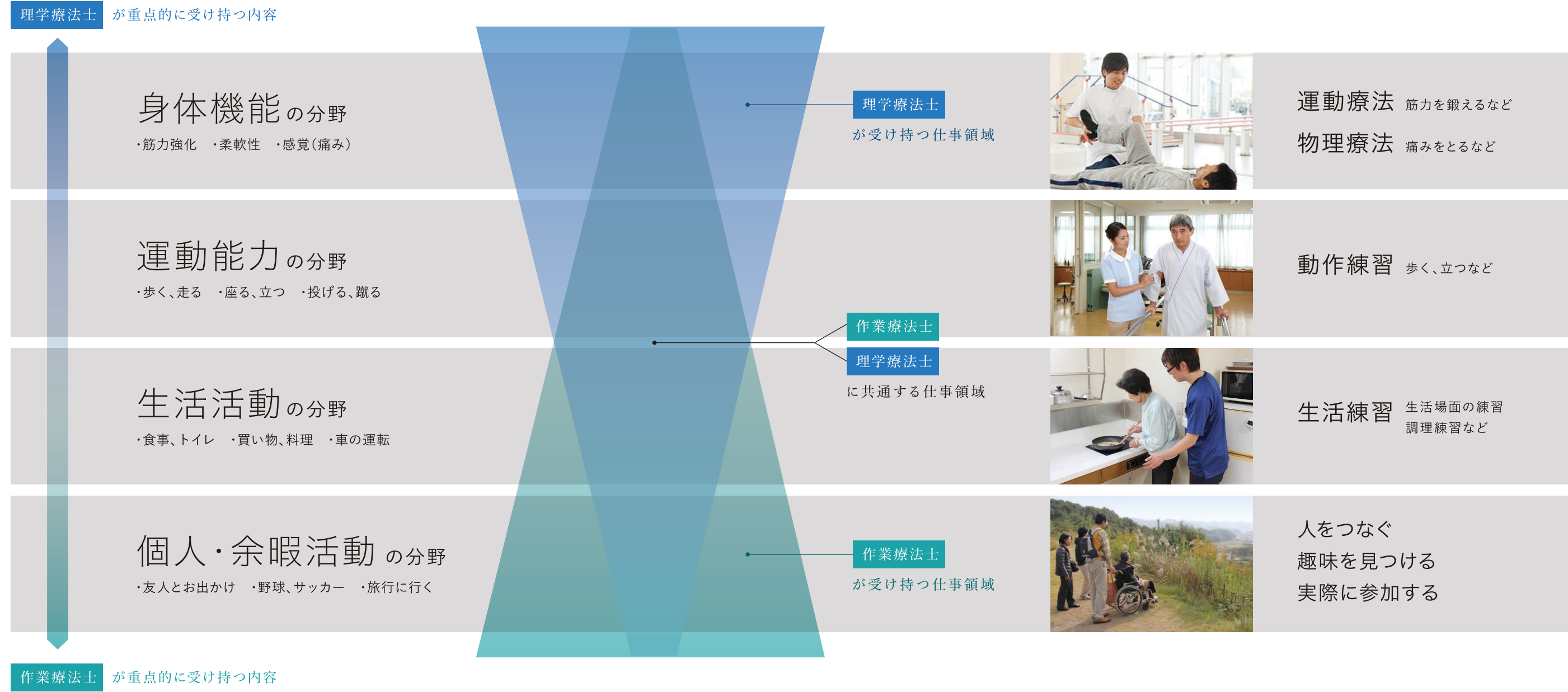
生きがい支援のスペシャリスト

作業療法士

一人ひとりが生きていくうえで大切にしている活動を「作業」と位置づけ、
その「作業」を通して心身の回復と社会への復帰・適応をサポートします。
実際のリハビリでは、日常生活に必要な動作やその人にとって大切な活動を
最適な形で行うことができるよう、幅広いアプローチを試みます。

Occupational Therapist

仕事領域の違い
一人ひとりが自分らしく社会に適応できる生き方の実現を目指して、それぞれの領域は重なり合いながらも、
理学療法士は主に「身体」と「運動」、作業療法士は主に「日常生活」と「社会参加」を中心とした支援を行います。



理学療法学科

公益財団法人日本パラスポーツ協会公認
パラスポーツ指導者資格取得認定校
文部科学大臣認定 職業実践専門課程

■ 4年制 ■ 定員 30名

理学療法士(Physical Therapist: PT)とは、身体に障がいを持った人の機能や能力を回復するほか、その予防や健康増進も行う専門職。痛みや運動障害を改善することで対象者の“動く”、“できる”という状態を取り戻し、日常生活や活動における可能性を広げていく仕事です。本校では、最新の医学的知識・技術の修得はもちろんのこと、答えのない問題に対して自ら考え、実践する姿勢とさまざまな職種・業種と連携して課題を解決する能力を養い、地域社会全体の医療・保健・福祉に貢献できる人材を育成します。

「もう、できない」が
「また、できた」に
変わる瞬間
のために。

理学療法学科の特色

1.現場で柔軟に対応できる能力の育成

座学と演習(実践)の反復によって専門知識・技術に関する理解を深め、現場で柔軟に対応できる力を身につけます。

2.地域での実践を通して、健康増進分野を学ぶ

地域での実践授業を多く取り入れ、リアルな現場での経験を通して、今後ますますニーズが高まる「介護予防」や「健康増進」への関わり方を学びます。

3.スポーツ領域でのスキルアップも支援

ケガの処置や運動指示など、スポーツトレーニングに関する実践スキルの習得と資格獲得の支援が充実しています。



取得できる資格

(令和5年度現在)

- 理学療法士国家試験受験資格
- キネシオテーピング協会認定トレーナー
- 日本パラスポーツ協会公認初級パラスポーツ指導員
- 日本レクリエーション協会認定レクリエーション指導員
- 普通救命講習II
- 高度専門士の称号付与

卒業後の進路

- 病院・クリニック
- 介護老人保健施設
- 訪問看護ステーション
- アスレティックトレーナー
- 市役所・保健所
- 大学院 など

Point

高度専門士

4年制専門学校のうち、文部科学省が定める一定の要件を満たした学校が卒業生に対して付与する称号です。「高度専門士」は、大卒と同等以上の学力があると認められるとされ大学院への進学が可能となります。また、就職においても、3年制卒(専門士)と大卒とで異なる給与待遇を設定する病院もありますが、「高度専門士」は大卒扱いとなります。

充実の教員陣が生徒一人ひとりの学習を徹底サポート



教務部長
鈴木 哲
失敗を恐れず、多くのことに挑戦してください。全力で応援します。



学科長
内田 芙美佳
学び・ふれあいを通じて豊かな感性が磨かれるよう、共に歩みましょう。



主任
橋村 康二
痛み、苦しみ、喜び、楽しみ。人に共感できる、人間性豊かなセラピストになって下さい。



専任教員
堀江 貴文
充実した4年間となるよう、皆さんと一緒に考えていきたいです。共に成長しましょう。



専任教員
山崎 健治
みなさんの夢、目標の実現を全力で応援します。一緒に充実した4年間を作りましょう。



専任教員
長谷川 奈保
皆さんが自分らしく成長できるように全力でサポートします。一緒に頑張りましょう。

4年間の流れとカリキュラム		1年次	2年次	3年次	4年次
		基礎医学 人体の機能と構造についての基礎知識を身につけます。	内科学 PTに関わる病気やケガと、その検査方法について理解を深めます。	治療学 個々の病気やケガに対する治療の他、様々な場面での活用を学びます。	臨床実習 長期での実習で技術や対応力を身につけ国家試験合格を目指します。
		他職種連携教育			
		地域連携課題発見・解決型授業			
科目					
基礎科目	人文科学	・心理学 ・倫理学 ・文化人類学			
	社会科学	・コミュニケーション論 ・マネジメント概論 ・キャリアマネジメント論 ・教育学 ・情報処理			
	自然科学	・物理学			
	外国語	・英語-Reader- ・英語-Speech-			
	保健体育	・保健体育-講義- ・保健体育-実技-			
専門基礎科目	人体の構造と機能 心身の発達	・解剖学Ⅰ(筋骨格系) ・解剖学Ⅱ(神経系) ・解剖学Ⅲ(内臓系) ・生理学Ⅰ(動物生理) ・生理学Ⅱ(植物生理) ・運動学-講義- ・運動学-実習- ・人間発達学	・解剖学実習 ・生理学実習		
	疾病と障害の成り立ち 回復過程の促進	・病理学概論	・内科学 ・整形外科学 ・神経内科学 ・小児科学 ・精神医学 ・臨床心理学 ・医療安全・救急救命技術論 ・リハビリテーション栄養学 ・薬理学 ・老年学	・リハビリテーション医学	
	保健医療福祉と リハビリテーションの理念	・リハビリテーション概論 ・公衆衛生学 ・チーム医療論 ・社会福祉論	・医療コミュニケーション演習	・チーム医療論演習	
専門科目	基礎理学療法学	・理学療法概論Ⅰ ・研究方法論Ⅰ(総論:統計) ・国際リハビリテーション論	・理学療法概論Ⅱ ・研究方法論Ⅱ(研究計画)	・研究方法論Ⅲ(実施と発表)	
	理学療法管理学			・理学療法マネジメント論Ⅰ ・理学療法マネジメント論Ⅱ	
	理学療法評価学	・理学療法検査測定法Ⅰ	・理学療法検査測定法Ⅱ ・画像評価学 ・動作分析学	・臨床理学療法評価学Ⅰ ・臨床理学療法評価学Ⅱ	
	理学療法治療学	・運動療法基礎論 ・日常生活活動Ⅰ	・日常生活活動Ⅱ ・物理療法Ⅰ ・物理療法Ⅱ ・内科系治療学 ・義肢学	・整形外科系治療学 ・神経内科系治療学 ・小児科系治療学 ・スポーツ理学療法学 ・装具学	・理学療法トピックス
	地域理学療法学		・ヘルスプロモーション	・地域理学療法論 ・生活環境論	
	臨床実習		・臨床実習Ⅰ	・臨床実習Ⅱ ・臨床実習Ⅲ	・臨床実習Ⅳ
	特別理学療法学	・総合演習Ⅰ	・総合演習Ⅱ ・医学英語* ・地域医療・健康増進 ・障がい者スポーツ* ・レクリエーション* ・コミュニティ・ベースド・リハビリテーション(演習)* * ・医療関連ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス(演習)* *	・総合演習Ⅲ	・総合演習Ⅳ

※…自由選択科目 ※※…自由選択科目／3年次での履習も可

臨床実習

2年生の9月に約1週間の病院実習を行い、理学療法業務を学びます。3年次の10月下旬から4年次の7月末まで、4回に分けて本格的な臨床実習を実施。8月から、ゆとりを持って就職活動と国家試験合格に取り組むことができます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年次												
3年次												
4年次												

■臨床実習 ■就職活動・国家試験勉強



実習時間数 1,080時間

国が定めた基準900時間を大きく上回る実習時間を確保し、即戦力を育成します。

クリニカルクラークシップの導入

学生が医療チームの一員として実際の診療に参加。より実践的な臨床能力を育成する手法です。

卒業生が指導者

中国地域だけでも、400名を超える卒業生がPTとして活躍中。指導者の多くが卒業生なので安心して取り組みます。

在校生Voice



理学療法学科3年

古藤 快さん

(島根県立三刀屋高等学校 出身)

僕にとってリハビリは、喜びを分かち合えること

高校生の頃から、人の心に寄り添い患者さんのために働く理学療法士になりたいと、4年間でしっかり知識を学び、多くの経験ができるシマリハを選びました。シマリハでは地域の方々と関わる機会が多く、“地域＋理学療法士”の分野に興味を持ち、奥出雲町を元気にしたいという思いから理学療法学科の仲間たちと“地域リハビリテーションサークル”を立ち上げました。地域

のお年寄りの方々が集まるコミュニティに参加して話をする中で身体の悩みや生活の困りごとなどを聞き、解決方法を考えて実践しています。「できなかったことができるようになって嬉しい」という喜びを分かち合って、一緒に成長できるところが、理学療法士の魅力だと思います。学んだ専門知識を活かして、地域の方々との関りの中でともに成長していきたいです。

2年次(9月)のとある1週間

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
1限		物理療法Ⅰ	医療コミュニケーション演習	日常生活活動Ⅱ	神経内科学
2限	内科学	物理療法Ⅰ	医療コミュニケーション演習	日常生活活動Ⅱ	神経内科学
3限	生理学実習	研究方法論Ⅱ(研究計画)		障がい者スポーツ*	理学療法検査測定法Ⅱ
4限	生理学実習	理学療法概論Ⅱ	研究方法論Ⅱ(研究計画)	整形外科学	レクリエーション*
5限	総合演習Ⅱ			整形外科学	



整形外科系治療学

運動機能に関わる リハビリ技術の習得

骨折や脱臼、腰痛や肩関節痛など、整形外科系の外傷や障がいに関する知識や評価方法を学び、治療技術を身につけます。



神経内科系治療学

脳卒中や神経筋疾患に 有効な理学療法を考える

脳血管疾患やパーキンソン病など中枢神経系の病気の症状や評価の仕方、治療法に関する知識と技術を身につけます。



スポーツ理学療法学

実践を通して学ぶ スポーツ現場で求められるスキル

スポーツ選手へのトレーニング指導、ケガの予防と応急処置、コンディショニング調整など、プロのトレーナー指導のもと、実践を通して習得します。



地域理学療法論

地域生活の場で 理学療法士の力を発揮

在宅支援や介護予防、各種介護保険サービスの理解や、地域全体を評価する地域診断学など、多角的に「地域の中で理学療法士がどのように働くか」を学びます。

作業療法学科

世界作業療法連盟(WFOT)認定校
日本作業療法士協会生活行為向上マネジメント推進協力校
文部科学大臣認定 職業実践専門課程

■ 4年制 ■ 定員 30名

社会生活においてさまざまな障がい
を抱える人の心身の回復と社会へ
の適応を支援することが作業療法
士(Occupational Therapist:OT)
の仕事です。作業療法における「作
業」とは「その人にとって価値があ
り、生きる喜びを与えてくれること」。
作業療法士は対象者の想いに寄り
そい、あらゆる手段を用いてその作
業を取り戻すお手伝いをします。本
校では、多角的な視点から対象者や
周囲のニーズを引き出し、ひとつの
社会で人々が支えあう社会づくりに
貢献するための最良のアプローチを
提案・実践できる人材を育成します。

作業療法学科の特色

1.幅広い対象に対する「実践」が充実

子供から高齢者まで、様々な対象に多角的なアプローチを行うための授業や、
健常者に対する予防、コミュニケーション支援など、幅広い視点での作業療法を学びます。

2.地域の中でも活躍できる作業療法士を育成

地域の課題を吸い上げ、作業療法の視点から課題解決を提案する授業をはじめ、
障がいのあるなしに関わらず支えあえる「地域共生社会」でも活躍できる人材を育成します。

3.多職種連携のためのマネジメント能力も磨く

対象者とその家族や職場、地域に働きかけ、より最適なケアのための相互理解と
連携を支援するマネジメント能力を磨きます。



取得できる資格

(令和5年度現在)

- 作業療法士国家試験受験資格
- 日本パラスポーツ協会公認
初級パラスポーツ指導員
- 普通救命講習Ⅱ
- 日本レクリエーション協会認定
レクリエーション指導員
- 高度専門士の称号付与

卒業後の進路

- 病院・クリニック
- 介護老人福祉施設
- 児童養護施設
- 保育所・小学校
(特別支援クラス)
- 市役所・保健所
- 大学院 など

Point

高度専門士

4年制専門学校のうち、文部科学省が
定める一定の要件を満たした学校が
卒業生に対して付与する称号です。
「高度専門士」は、大卒と同等以上の
学力があると認められるとされ大学
院への進学が可能となります。
また、就職においても、3年制卒(専門
士)と大卒とで異なる給与待遇を設
定する病院もありますが、「高度専門
士」は大卒扱いとなります。

あなたらしく
生きるための、
大切な「作業」は
何ですか？

充実の教員陣が生徒一人ひとりの学習を徹底サポート



学科長
山本 真理子

関わる方々の生きる
に活きる作業療法士
を目指して、ともに学
び、ここ仁多での4年
間を楽しみましょう。



専任教員
金弦 敬子

遊びや日常生活から
も、たくさんことが学
べます。様々なことに挑
戦してください。一緒に
頑張りましょう。



専任教員
青木 竜太郎

「ヒト」との関りを大
切にしながら、4年間
を通して「作業療法」
の魅力をたくさん吸
収してください。



専任教員
津田 宏太郎

作業療法士を目指す
皆さんの「心」に寄り
添い、4年間、皆さんと
共に学び、共に成長し
たいと考えています。



専任教員
田中 将士

4年間の学習を通して
作業療法の楽しさを学
び、地域社会で活きる
作業療法士を目指して
共に頑張りましょう。



教育助手
雲田 耕治

皆さん一人一人が個性
を発揮し、充実した学
びの場となるよう全力
で応援します。共に成長
していきましょう。



特任講師
尾野 寛明

地域へ飛び出したい
貴方を全力で応援し
ます。一生モノの学
びをみんなで作りま
しょう。

4年間の流れとカリキュラム		1年次	2年次	3年次	4年次
		基礎医学 人体の機能と構造についての基礎知識を身に付けます。	内科学 OTが関わる病気やケガ、精神ケアを学び、その評価法について理解を深めます	治療学 個々の病気やケガに対する治療の他、地域社会における支援方法を学びます。	臨床実習 長期の実習で技術や対応力を身につけ国家試験合格を目指します。
		他職種連携教育			
		地域連携課題発見・解決型授業			
科目					
基礎科目	人文科学	・心理学 ・倫理学 ・文化人類学			
	社会科学	・コミュニケーション論 ・マネジメント概論 ・キャリアマネジメント論 ・教育学 ・情報処理			
	自然科学	・物理学			
	外国語	・英語-Reader- ・英語-Speech-			
	保健体育	・保健体育-講義- ・保健体育-実技-			
専門基礎科目	人体の構造と機能 心身の発達	・解剖学Ⅰ（筋骨格系） ・解剖学Ⅱ（神経系） ・解剖学Ⅲ（内臓系） ・生理学Ⅰ（動物生理） ・生理学Ⅱ（植物生理） ・運動学-講義- ・運動学-実習- ・人間発達学	・解剖学実習 ・生理学実習		
	疾病と障害の成り立ち 回復過程の促進	・病理学概論	・内科学 ・整形外科学 ・神経内科学 ・小児科学 ・精神医学 ・臨床心理学 ・医療安全・救急救命技術論 ・リハビリテーション栄養学 ・薬理学 ・老年学	・リハビリテーション医学	
	保健医療福祉と リハビリテーションの理念	・公衆衛生学 ・リハビリテーション概論 ・チーム医療論 ・社会福祉論	・医療コミュニケーション演習	・チーム医療論演習	
専門科目	基礎作業療法学	・作業療法概論 ・研究方法論Ⅰ ・国際リハビリテーション論	・研究方法論Ⅱ	・研究方法論Ⅲ	
	作業療法管理学			・作業療法マネジメント論Ⅰ ・作業療法マネジメント論Ⅱ	
	作業療法評価学	・評価法Ⅰ（身障）-1	・評価法Ⅰ（身障）-2 ・評価法Ⅱ（精神） ・評価法Ⅲ（発達） ・評価法Ⅳ（高次脳）	・臨床作業療法評価学（演習）	
	作業療法治療学	・日常生活活動 ・生活マネジメント論 ・基礎作業学Ⅰ（理論） ・基礎作業学Ⅱ（技術）	・作業療法治療学Ⅰ-1（中枢系） ・作業療法治療学Ⅱ（精神）-1 ・義肢学	・作業療法治療学Ⅰ-2（整形系） ・作業療法治療学Ⅰ-3（内科系） ・作業療法治療学Ⅱ（精神）-2 ・作業療法治療学Ⅱ（精神）-3 ・作業療法治療学Ⅲ（発達） ・作業療法治療学Ⅳ（高次脳） ・作業療法治療学Ⅴ（老年期） ・装具学 ・応用作業分析学	
	地域作業療法学		・地域作業療法論 ・地域マネジメント論	・職業関連活動 ・地域インクルーシブ論	
	臨床実習		・臨床実習Ⅰ	・臨床実習Ⅱ ・臨床実習Ⅲ	・臨床実習Ⅳ
	特別作業療法学	・総合演習Ⅰ	・総合演習Ⅱ ・医学英語＊ ・障がい者スポーツ＊ ・レクリエーション＊ ・音楽療法＊ ・チャイルドサポート＊ ・コミュニティ・ベースド・リハビリテーション（演習）＊＊ ・医療関連ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス（演習）＊＊	・総合演習Ⅲ	・総合演習Ⅳ

＊…自由選択科目 ＊…自由選択科目／3年次での履修も可

臨床実習

2年生の9月に約1週間の病院実習を行い、作業療法学を学びます。3年次の10月下旬から4年次の7月末まで、4回に分けて本格的な臨床実習を実施。8月から、ゆとりを持って就職活動と国家試験合格に取り組むことができます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年次												
3年次												
4年次												

■ 臨床実習 ■ 就職活動・国家試験勉強



実習時間数 1,080時間

国が定めた基準990時間を大きく上回る実習時間を確保し、即戦力を育成します。

クリニカルクラークシップの導入

学生が医療チームの一員として実際の診療に参加。より実践的な臨床能力を育成する手法です。

幅広い分野での実習

身体障がい、精神障がい、発達障がい、老年期、地域リハなど幅広い実習先があり、進路検討の上での貴重な経験にも。

在校生Voice



作業療学科3年

金築 美緒さん

（島根県立大社高等学校 出身）

私にとってリハビリは、生きがいを一緒に見つけることができる仕事

作業療法士について母から教えてもらい調べると、自由度の高さが自分に合っているなど感じ、オープンキャンパスで先輩方や先生方の雰囲気がとても良かったシマリハに入学を決めました。勉強面では覚えることが多く、本当に作業療法士になりたいのか迷った時期もありましたが、周りには同じ道に進む仲間がたくさんいて、みんなが頑張っている姿が励みになり、

先生や友達に支えられながら頑張っています。シマリハに入っただけで、3年制ではできないバイトや遊びも充実していて、なにより先生方やいい仲間に出会えて本当によかったです。できなかったことを再びできるようにする大切な過程を、患者さんとできるだけ同じ目線に立って寄り添い、生きがいを取り戻すサポートができる作業療法士になりたいです。



2年次(9月)のとある1週間

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
1限	評価法Ⅱ（精神）	地域マネジメント論	医療コミュニケーション演習		精神医学
2限	内科学	地域マネジメント論	医療コミュニケーション演習		精神医学
3限	生理学実習		評価法Ⅱ（精神）	研究方法論Ⅱ	評価法Ⅰ（身障）-2
4限	生理学実習	チャイルドサポート＊	研究方法論Ⅱ	整形外科学	レクリエーション＊
5限		チャイルドサポート＊	総合演習Ⅱ	整形外科学	



日常生活活動

何気ない日常動作から学ぶ人の生活の成り立ちと意義

「食事」「着替え」「入浴」などのヒトの日常生活活動の歴史や成り立ちを学び、治療・支援を提案するための基本的な知識・技術を修得します。



作業療法治療学Ⅰ（身障）

身体障がいにおける作業療法を専門的に学ぶ

大腿骨骨折や、脳血管障がい、パーキンソン病など、様々な身体症状に対する各評価方法、治療法、支援技術を修得します。



作業療法治療学Ⅲ（発達）

「遊び」を通じて子どもの発達にアプローチ

子どもの発達プロセスや障がいに関する知識を身につけ、作業療法としての「遊び」の企画や実施を通して支援に対する理解を深めます。



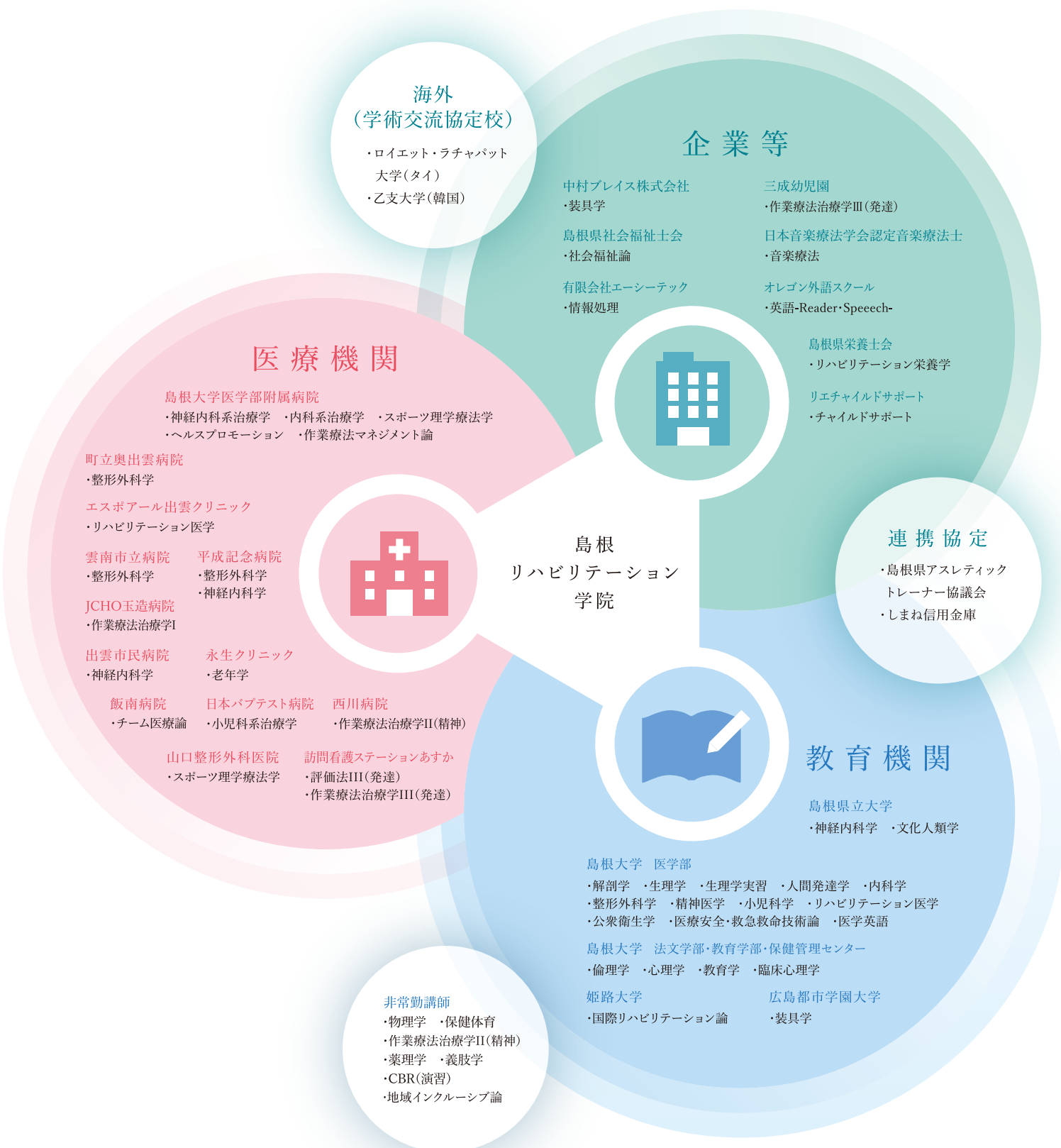
地域マネジメント論

対象者の「作業」を引き出す面接手法を学ぶ

対象者が行いたい・大切にしている「作業」を見つけ、引き出すために有効となる「面接」の意義と手法を、地域での実践を通して学びます。

Network.

各分野で活躍する講師陣が
外来講師として参画。専門知識と技術を伝えます。



専門教員のほかに、島根県内の大学の講師を招いた授業、
国内外の学会で活躍する専門家による特別講義を行っています。
このような外来講師は年間100名にのぼります。



島根大学 医学部長
鬼形 和道

皆さん、こんにちは。島根大学から多くの
教官が、島根リハビリテーション学院の講
義と実習のお手伝いをさせていただいてい
ます。皆さんが、プロフェッショナルリズムを
備えた医療人となるように支援を続けてま
いります。
団塊の世代が後期高齢者となる2025年問
題に向けてカウントダウンが始まっていま
す。地域社会において高齢者を守り地域
全体で支援してゆく上で、医療・介護サー
ビスの分野でリハビリテーションの役割は
ますます大きくなり、同時に守備範囲も広
がってゆきます。高齢者が自立した生活を
送れるようサポートすることは、ご本人やご
家族のみならず地域社会にとっても極めて

大切な課題です。
今後の医療現場では、チーム医療とプロ
フェッショナルリズムの遂行がさらに重要と
なります。前者の準備として「学生時代か
ら仲間づくり」を意識すること、そして後者
へのアプローチとして「人間性・卓越性・利
他主義・説明責任」を心に実習に臨むこと
を勧めます。
島根リハビリテーション学院のコンセプト
は、「リアルを学ぶ」ですが、まさにプロフェ
ッショナルとしての医療人を目指す上で必要
な姿勢だと感じます。
皆さんが、この学院で前傾姿勢を持って学
ばれ、医療・介護サービスの現場でチーム
医療に貢献されることを期待しています。



町立奥出雲病院
院長
鈴木 賢二

奥出雲町へ、島根リハビリテーション学院へ
ようこそ。豊かな自然と素晴らしい先生方に
囲まれて皆さんの学院生活は充実した4年間
になることは間違いありません。
町立奥出雲病院は、島根リハビリテーション
学院に隣接している奥出雲町唯一の病院で
す。整形外科をはじめ内科、総合診療科、外
科、小児科など幅広く診療を行っており、
リハビリテーションにも積極的に取り組んで
います。さらに地域に貢献するため、在宅診
療にも力を入れています。医師による訪問診
療、リハビリスタッフによる訪問リハビリテ
ーション、管理栄養士による訪問栄養指導、

看護師による訪問看護を在宅の患者さんに
一体的に届ける体制を作りました。当院は学
院と隣接していますので学生さんと、病院ス
タッフや患者さんが接する機会も多くありま
す。やがて医療や介護の現場に出る皆さん
方にとって、このような機会は非常に貴重な
ものになるでしょう。
言うまでもなく、リハビリテーションは高齢者
や身体機能が低下した方にとって在宅生活
を支える柱です。皆さんの活躍が地域を支え
る力となります。島根リハビリテーション学院
で学ばれ、医療現場をはじめとしたさまざま
な場で活躍されることを期待しています。

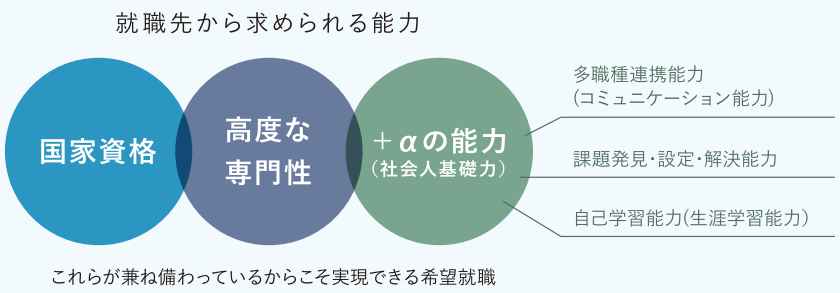
シマリハが就職に強いわけ それは働く上での即戦力を 身に着けているから

第一・第二希望先
への就職率
(令和3年度)

94.6%

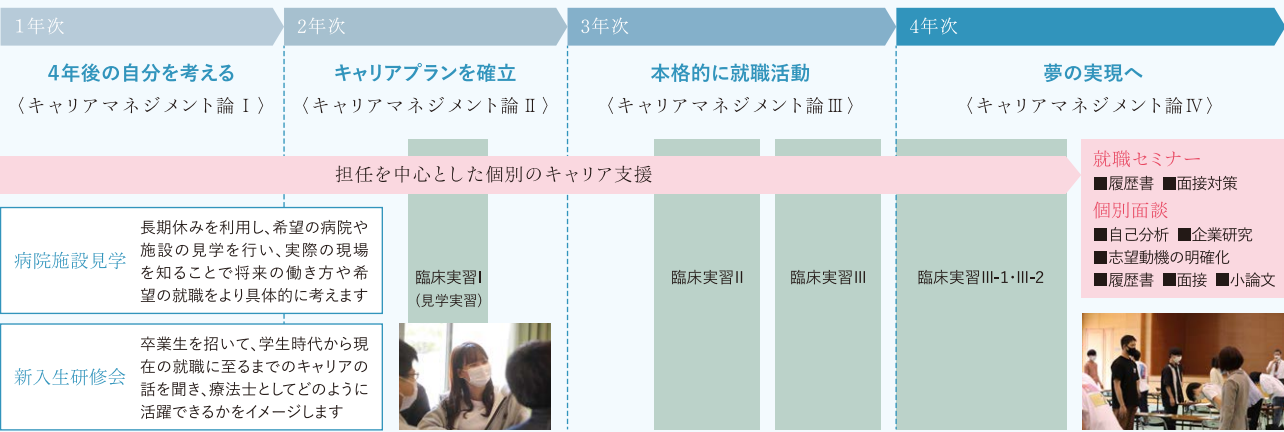
変化する医療の中で
即戦力として
活躍するには

専門的な知識と技術に加えて、
自ら学び他者と円滑なコミュニケーションを
図りつつ課題解決に導く、+αの能力が
求められます。



4年間の体系的なキャリア教育

1年次からの段階的なカリキュラムで、自分の理想の療法士を目指してキャリアプランを確立。自己分析、企業分析を重ねることで、自分らしく働ける職場を見つけ、より良い選択ができるようきめ細やかなキャリアサポートを行っています。



インターンシップ

全国の特徴ある外部企業と提携したインターンシップ制度を導入。神奈川県福祉大賞を受賞し、日本初のマニュアルのない介護福祉施設として国内外から注目されている「(株)あおいけあ」を始め、地域住民を介護予防の指導者として育成する事業展開を行う「(株)アクト・ワン」など、先進的な取り組みを行う施設での経験を経て、働き方の視野を広げることができます。



(株)あおいけあ(神奈川県藤沢市)



軒の浦・さくらホーム(広島県福山市)



(株)アクト・ワン(高知県高岡郡四万十町)



コミュニティケア(島根県雲南市)

サポート体制の充実

就職活動の促進や求人施設の紹介、履歴書作成指導や模擬面接指導など、就職支援担当教員からの具体的なアドバイスや支援が充実。学生の就職に対する悩みや不安が軽減し、就職活動が充実したものとなっています。

就職率
(開学以来ずっと)

就職満足度
(令和3年度)

就職先一覧

理学療法学科

【島根】安来第一病院、島根県立中央病院、出雲市立総合医療センター、出雲医療生活協同組合、出雲徳洲会病院、(株)Community Care、大田市立病院、加藤病院、西部島根医療福祉センター、益田地域医療センター医師会病院、六日市病院【鳥取】大山リハビリテーション病院、元町病院、野島病院【広島】広島中央リハビリテーション病院、メリィホスピタル、マッターホルンリハビリテーション病院、岩崎整形外科、三次地区医療センター【兵庫】神戸平成病院、東浦平成記念病院【京都】田辺記念病院【大阪】千里リハビリテーション病院【静岡】静岡リハビリテーション病院【東京】河北リハビリテーション病院、初台リハビリテーション病院、北原国際病院

作業療法学科

【島根】安来第一病院、東部島根医療福祉センター、松江赤十字病院、出雲医療生活協同組合、介護老人保健施設寿生苑、加藤病院、西部島根医療福祉センター、国立病院機構 浜田医療センター、隠岐島前病院【鳥取】養和病院、野島病院、(株)つむぎ、こどもデイサービスわこう皆生通り【広島】国立病院機構 賀茂精神医療センター、広島中央リハビリテーション病院、メリィホスピタル、荒木脳神経外科病院、福山リハビリテーション病院【山口】よしみず病院【兵庫】阪神リハビリテーション病院、東浦平成記念病院【京都】京都きづ川病院【東京】北原国際病院【神奈川】湘南慶育病院【沖縄】沖縄リハビリテーションセンター病院

医療・福祉施設以外で活躍する卒業生 PT・OTの働く場所がひろがっています！

【行政】地域包括センター、鳥取市役所、広島市役所 【地域】(株)Community Care、よこた福祉会 介護予防事業 【起業】光プロジェクト株式会社

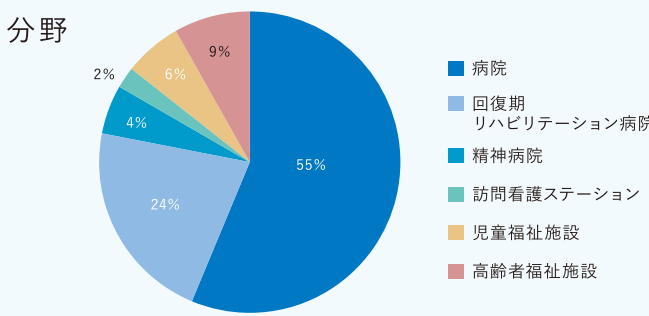
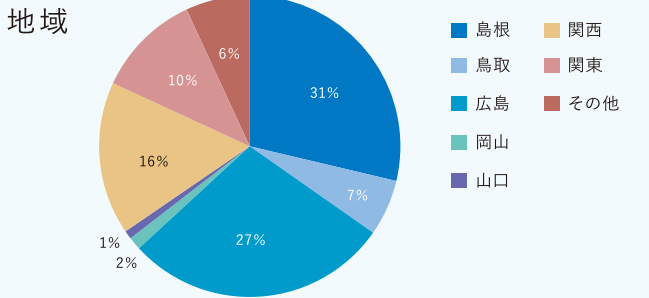
【教員・研究者】専門学校、大学教員、大阪大学免疫学研究センター、島根大学大学院(進学)

求人実績

理学療法 学科	施設数 440施設	求人数 1,951名
	求人倍率 65.0倍	求人数 1,951名 学年定員 30名

作業療法 学科	施設数 468施設	求人数 1,839名
	求人倍率 61.3倍	求人数 1,839名 学年定員 30名

就職地域・分野



Open your

Heart

SHIMAREHA 2023

勉強も遊びも青春も
全部おもいっきりやる。
だってそのほうが楽しいから。

#勉強 #遊び #青春 #全部 #全力

SHIMAREHA

「シマリハ」とは
島根リハビリテーション学院の愛称。
学生の間ではこの名前で
呼ばれています。

SNAP!

日常のワンシーンを
スナップ!



SCHEDULE

年間スケジュール

4月

- 始業式・オリエンテーション (2～4年生)
- 入学式
- 臨床実習IV-1 (4年生)
- 前期授業開始
- オリエンテーション (1年生)
- 新入生研修
- 健康診断 (1～3年生)

5月

- 新入生歓迎球技大会
- 臨床実習IV-1 (4年生)

6月

- 健康診断 (4年生)
- 臨床実習IV-2 (4年生)

7月

- 前期試験 (1～3年生)
- 臨床実習IV-2 (4年生)

8月

- 夏季休業

9月

- 臨床実習I (2年生)
- 前期授業終了
- 後期授業開始

10月

- 桜雪祭
- 臨床実習II (3年生)

11月

- 秋季防災訓練
- 臨床実習II (3年生)
- 臨床実習指導者会議

12月

- 卒業研究発表会 (3年生)
- 卒業試験
- 冬季休業

1月

- 後期試験 (1～3年生)

2月

- 臨床実習III (3年生)
- 後期授業終了
- 国家試験

3月

- 卒業式
- 進級発表 (1～3年生)
- 春季休業



充実の設備



レクリエーション室
理学・作業療法学科共通の授業等に
使われます。



コンピューター・ルーム
情報処理、統計学の授業が行われ、
授業時間外の使用もできます。

This is our Campus

キャンパス紹介



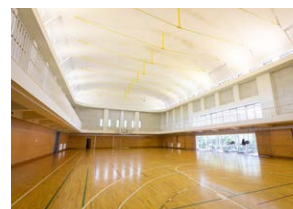
日常動作訓練室
日常生活動作の分析、解決方法に
ついての授業が行われます。



講堂
全体集会や保健体育の授業などに
利用します。



レストラン
学生には格安のメニューが用意
されています。



スポーツセンター
保健体育の授業、サークル活動や
球技大会で使用します。



基礎医学実習室
人体の基礎的知識に関する授業が
行われます。



作業療法評価実習室
日常生活活動の実習授業等に
使われます。

奥出雲の自然に溶け込むモダンなデザイン
の校舎。教室や学習室、図書
室などさまざまな施設があり、周辺に
も体育館や福祉研修施設が充実。リ
ハビリテーション設備も最新機器を
積極的に導入し、卒後、現場で柔軟
に対応できるよう整備しています。



図書室
専門書、専門雑誌を豊富に揃え、また、
外部の医療機関との文献交換システム
も備っており、学習支援は最高です。



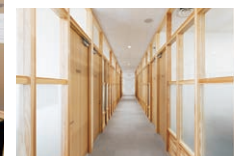
階段教室
理学・作業療法学科共通の授業等に
使われます。



機能回復訓練室
平行棒や練習用の階段など、実際に病
院で使用する設備が備わっています。



フリースペース
学生同士の打ち合わせや、談笑、
自主勉強などに使える空間です。



演習室 Wi-Fi完備
8つのすべての部屋に
ホワイトボードがあり、
グループ学習に最適。

治療用各種機器

導入から学んだ技術・知識がすぐに現場で活用できます。

水治療室・水治療法機器



レーザー・電気・ 温熱治療機器



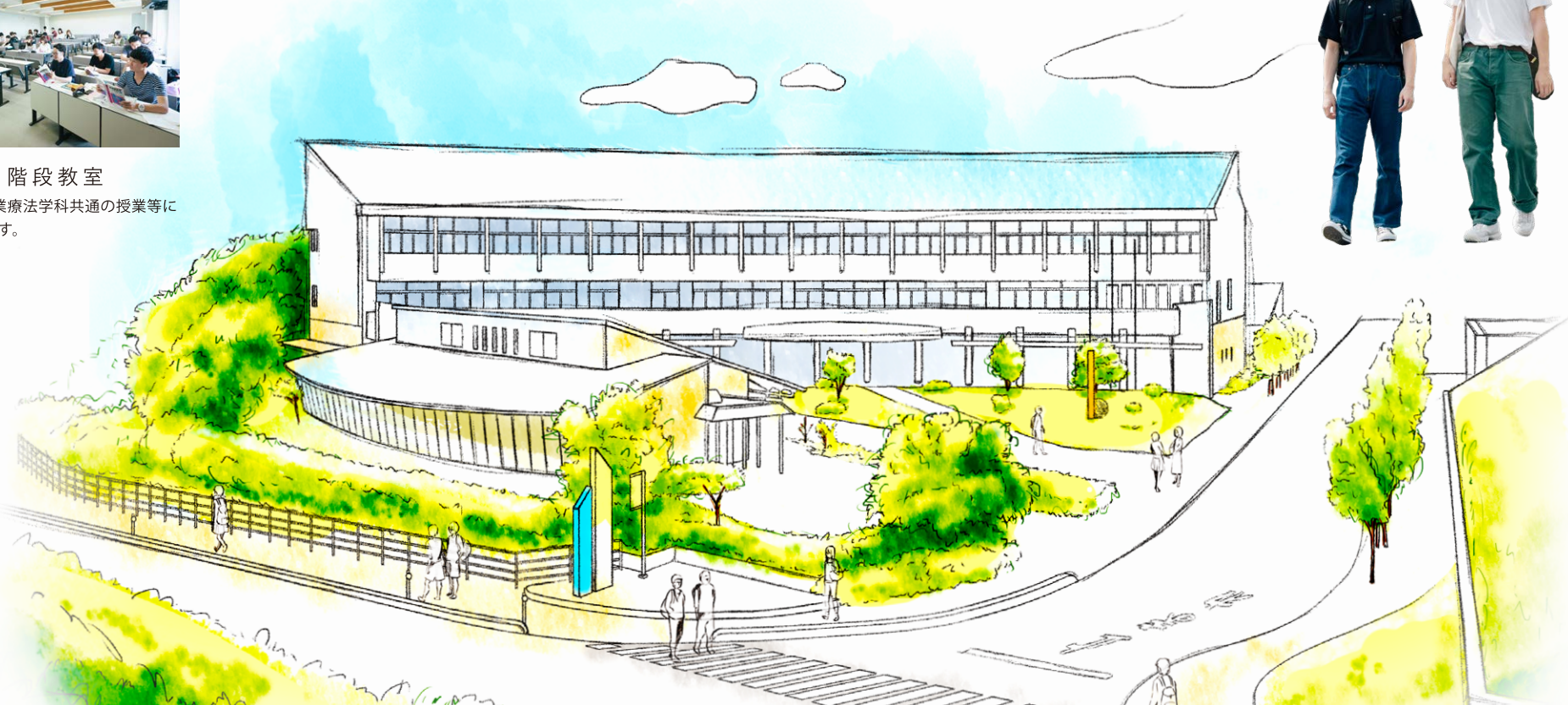
検査測定機器



はたおり機



陶芸用窯・ろくろ



CLUB ACTIVITIES

サークル活動

勉強の合間のリフレッシュや、学年を超えた交流の場でもあるサークル活動。学内のスポーツセンターや、学院に隣接する運動公園で、様々なスポーツを楽しんでいます。また、積極的に地域活動に参加する「ボランティアサークル」や、近隣の学校に出向きトレーナー活動を行う「スポーツトレーナーサークル」など、シマリハならではのサークルも。仲間を集めて新しい団体を立ち上げることもできます！



PICK UP シマリハならではのサークル

地域リハビリテーションサークル「にたまご」

理学療法学科1・2年生で結成され、地域の活性や地域の方々の健康増進、介護予防に貢献するため、学生が主体となり地域のコミュニティに参加し、身体 の悩みや生活の困りごとなどを解消する方法を探り、地域に貢献できる活動を考え実践しています。



作業大好きサークル

その人の「やりたい」を引き出して、評価・分析をし、実現するという作業療法の実践を行っています。学童保育に通う子どもたちから、地域のコミュニティに通う高齢者の方まで、幅広い対象の方々とふれあう中でその人の心の中にある希望や困りごとに寄り添います。



アパート型宿舎は 広々で快適!! サポートがあるので格安!! 1DKアパート型宿舎 家賃30,900円/月

(水道光熱費等は別途)

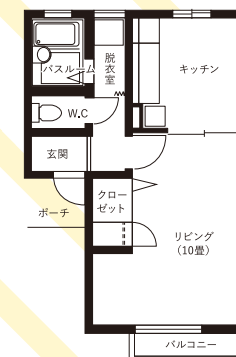
町内8か所にある1DKアパート型の学生宿舎。10畳のリビングにキッチン、独立したトイレとバスルームがあり、広々と快適。エアコン、駐車場も完備しています。自立した暮らしを楽しみながら、同じ目標を抱いた仲間たちとコミュニケーションを深め、充実した日々を送れます。

補助制度

①家賃補助: 学生宿舎入居者全員に、奥出雲町から毎月1万円(※)の家賃補助が支給され実質の家賃が20,900円/月になります。(※令和4年度現在の補助額。今後補助額が変更となる場合があります。)

②通学費補助: 徒歩圏外の宿舎入居者には、月額1,800円の通学費補助があります。

明るくて
快適!!



学生宿舎に関するQ&A

Q.宿舎は希望すれば、入居ができますか？

A. 学生数分の部屋を確保してあるので、希望者は入居が可能です。ただし、宿舎を管理する奥出雲町役場が開く抽選会で入居先が決まるので、入居希望場所の指定はできません。

Q.学生宿舎はどこにありますか？

A. 奥出雲町内8か所にあります。徒歩約10分～車で約10分圏内に点在しています。(場所は下のMAPに掲載)

Q.学校への通学手段は？

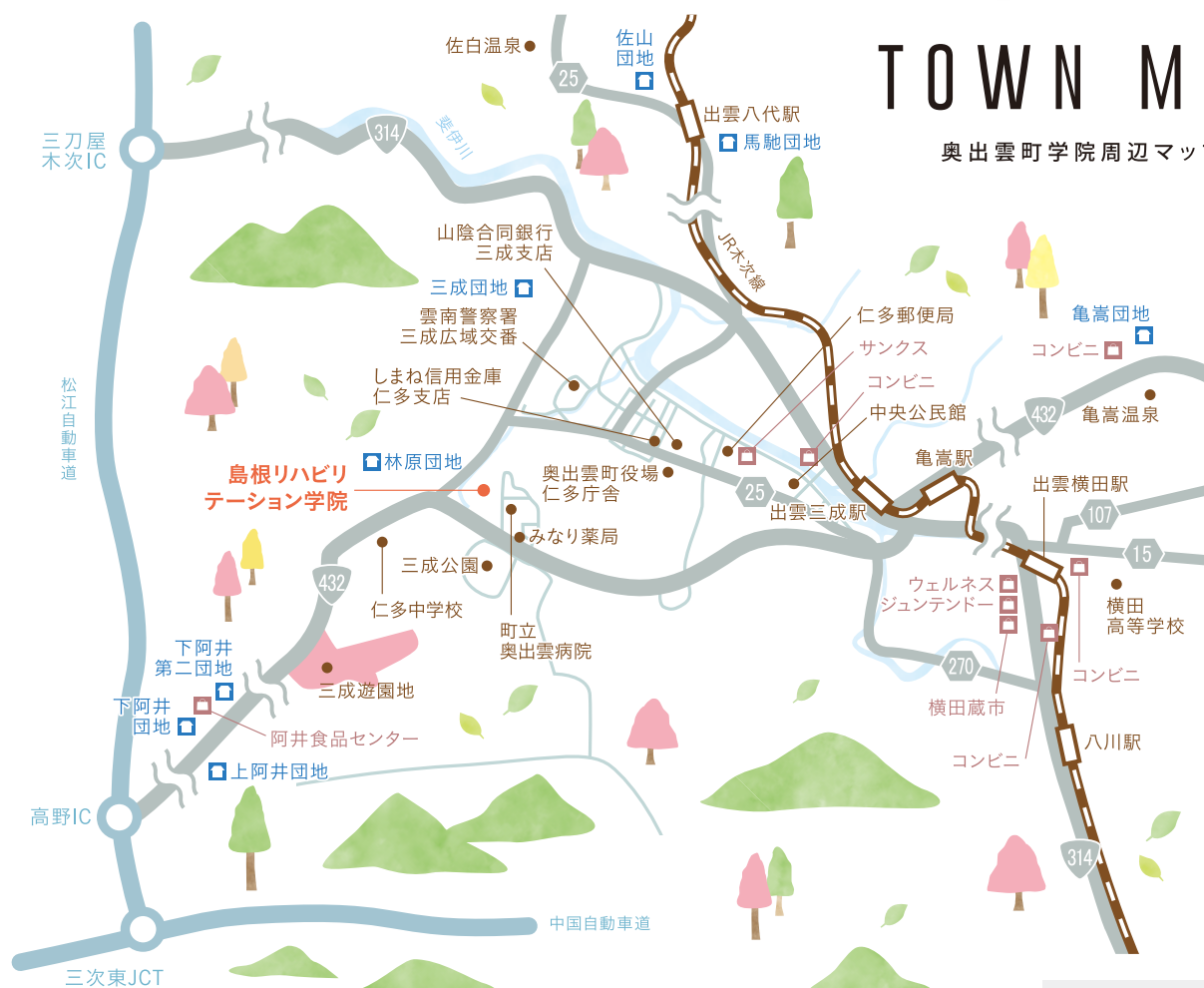
A. 多くの学生は、車で通学していますが、宿舎近くにバス停があるので、町営のバスで通うこともできます。徒歩圏外の宿舎に入居する学生には、交通費補助も出ています。

★オープンキャンパスで
宿舎見学会を実施しています！



TOWN MAP

奥出雲町学院周辺マップ



□: 学生宿舎

募集要項

■ 2024年度 入学試験 (2024年4月入学者向け)

①募集学科・修業年限・定員

募集学科	修業年限	定員
理学療法学科 (PT)	4年	30名
作業療法学科 (OT)	4年	30名

②卒業後の資格と称号

学科	資格	称号
理学療法学科 (PT)	・理学療法士国家試験受験資格 ・大学院受験資格	高度専門士
作業療法学科 (OT)	・作業療法士国家試験受験資格 ・大学院受験資格	高度専門士

③入学試験の日程・区分・会場

入 試 区 分		選 考 期 日	入 試 会 場
総合型選抜入試		2023年8月26日 (土)	島根リハビリテーション学院
推薦入試	指定校推薦	2023年10月21日 (土)	松江・三次
	一般推薦	2023年10月21日 (土)	松江・三次
一般入試	1期	2023年11月11日 (土)	松江・三次
	2期	2023年12月9日 (土)	松江・三次
	3期	2024年1月27日 (土)	松江・三次
	4期	2024年3月12日 (火)	島根リハビリテーション学院

※詳しくは2024年度学生募集要項、または本校のホームページをご覧ください。

■ 学 費

	授業料	施設充実費	実験実習費	合計
1年入学時から4年生まで (年額)	600,000円	350,000円	250,000円	1,200,000円 (分納可)

●入学金なし ●教科書、実習服等の見込み金額約12万円 (入学時) ●学外臨床実習に充てる諸経費 (宿泊費等) を毎月1.5万円、38カ月間積み立てる。

■ 奨学金等

①日本学生支援機構奨学金

【給付型】高等教育の修学支援新制度

●給付型奨学金 (返還不要の奨学金) : 上限額91万円 / 年額

※給付型奨学金の他に〈授業料等減免 (授業料と入学金を免除または減額) : 上限約59万円 / 年額〉の制度が利用できます。

対象者条件: 世帯収入の要件を満たしていること (住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯) ※詳細は文部科学省の特設サイトをご覧ください。

で検索できます。

【貸与型】

種類	申込資格	種類	貸与内容	利息	返還方法
第一種	高等学校最終2ヶ年または専修学校高等課程最終2ヶ年の成績の平均が3.2以上で経済的理由により就学が困難な者 ※1	貸与	【自宅通学】 月額20,000円・30,000円・40,000円・53,000円から選択 【自宅外通学】 月額20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円から選択 ※2	無利子	卒業後、10～16年以内に、月賦または、半年賦併用で返還 (返還期間は貸与金額による)
第二種	勉強意欲があり、経済的理由により就学が困難な者		月額20,000円から120,000円のうち1万円単位で選択	有利子 (上限3.0%)	卒業後、10～20年以内に、月賦または半年賦併用で返還 (返還期間は貸与金額による)

●募集時期以外に家計急変の事由が生じた時は、その時点で出願できます。緊急採用 (第一種) と応急採用 (第二種) があります。

※1 在学採用の場合。高校在学時の予約採用の場合は、3.5以上

※2 最高月額 (自宅: 53,000円 / 自宅外: 60,000円) は奨学金申込時における家計支持者の収入が一定額以上の場合は利用できません。

②島根県育英会奨学金・就学資金

入学時に就学資金、在学中に奨学金の貸与を行います。※詳細は島根県育英会へお問い合わせください。

③生活福祉資金貸付制度 (教育支援金)

低所得世帯、住民税非課税世帯を対象に、就学支度金、在学中の奨学金の貸与を行います。 ※詳細は、各市町村社会福祉協議会へお問合せ下さい。

④理学療法士・作業療法士修学資金

制度のある県内に卒業後勤務する意思のある者に修学資金の貸与を行います。 ※各出身県で奨学金制度を実施している場合もありますので、ご確認ください。
(中国地区では鳥取県のみ)

◎教育ローン

・学院提携教育ローン: ㈱オリエンコーポレーション「学費サポートプラン」

・日本政策金融公庫「国の教育ローン」

このほか、各金融機関で教育ローンをご利用いただけますが、給与振り込み口座がある等の条件により金利が引き下がる場合があります。金利等の各種条件を比較検討した上で、ご利用されることをお勧めします。

学院・奥出雲町による 学生支援制度

①学費減免待生制度

- 対象 / 経済的理由で修学困難な者
- 人数 / 各学年 4名 (年収500万円未満)
- 減免額 / 年額 30万円

②宿舍家賃補助

- 対象 / 学生宿舍入居者 全員
- 給付金 / 月額 1万円 ※
※奥出雲町による補助制度。令和4年度現在の補助額。
今後、補助額が変更となる場合があります。

③通学費補助

- 対象 / 徒歩圏外の宿舍入居者
- 給付金 / 月額 1,800円
※奥出雲町による補助制度。令和4年度現在の補助額。
今後、補助額が変更となる場合があります。

④運転免許取得費補助

- 対象 / 入学手続き後に運転免許を取得した者
- 人数 / 希望者全員
- 支援金 / 10万円

⑤兄弟姉妹在学 給付金制度

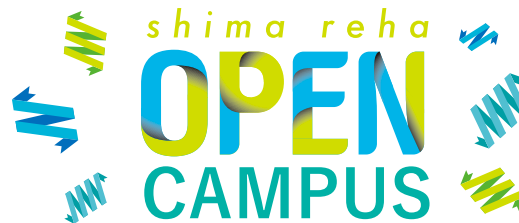
- 対象 / 正規の進級課程において、
兄弟姉妹で本校に在籍し、宿舍に入居している者
- 給付金 / 各 年額 20万円

⑥授業料奨学融資利子補給制度

- 対象 / 山陰合同銀行から学費の融資を受ける者
- 人数 / 各学年 6名
- 利子支援額 / 限度額年額7万円

⑦入学金なし

- 入学金制度は設けておりません。



オープンキャンパス 随時募集中



2023年 4月2日[日] 4月23日[日] 5月21日[日] 6月11日[日] 6月17日[土]
作業療法学科DAY 理学療法学科DAY
7月2日[日] 7月8日[土] 7月9日[日] 7月16日[日] 7月22日[土]★
7月30日[日] 8月6日[日]★ 8月20日[日] 8月27日[日] 9月10日[日]
9月17日[日]★ 10月8日[日]★ 10月29日[日]★ 11月19日[日] 12月3日[日]
理学療法学科DAY 作業療法学科DAY
2024年 3月17日[日] 3月23日[土] 3月24日[日] 3月31日[日]

■ オンラインOC…全日程の午前中 (9:30～11:30) 開催

★入試対策セミナー同時開催

※日程は変更となる場合がございます。詳しくはHPにてご確認ください。
※休日を含めて上記以外でも随時、施設見学・進路相談を受付中！

[受付時間 11:30～] オープンキャンパス開始前に在校生によるキャンパスツアーを開催！
リピーターの方などでキャンパスツアーを希望されない方は、
[開始時間 12:30～] 開始 (12:30) の15分前までに受付をお済ませください。

お申し込みはコチラ



交通費補助として、QUOカード¥1,000分をプレゼント ※送迎利用の方は対象外となります

無料送迎

おおよそ学院から1時間半程度までの範囲でしたら送迎可能です。

JR松江駅

JR出雲市駅

JR米子駅

JR三次駅

JR生山駅

下熊谷バスセンター

三刀屋バス停

〈送迎の一例〉

JR出雲市駅

お迎え 10:30

オープンキャンパス

12:30～16:30

JR出雲市駅

お送り 17:30

高校や施設などその他の場所のご希望も伺います。
お気軽にご相談ください。

TEL.0854-54-0001
E-mail : bosyuu-reha@shima-reha.jp

